

2023年度 全国都道府県対抗女子駅伝競走大会大分県選手選考要項

一般財団法人大分陸上競技協会

強化委員会：全国都道府県対抗女子駅伝競走大会大分県チーム担当

1. 大分県代表選手内定選考基準

<中学生>

- (1) 全日本中学校陸上競技選手権大会（全日中）において、800mまたは1500mで決勝進出を果たした者。
- (2) 4月1日～11月26日までの競技会及び記録会等において、3000mで10分00秒00以内の記録を出した者。
- (3) 九州中学校駅伝競走大会において、区間賞の者（2年生以上）。

<高校生>

- (1) 全国高等学校陸上競技対抗選手権大会及び国民体育大会において、1500mまたは3000mで決勝進出した者（決勝タイムレースで10位以内）。
- (2) 九州高等学校駅伝競走大会において、1区区間賞の者。
- (3) 4月1日～11月26日までの競技会及び記録等において、
3000m…9分25秒00以内
5000m…16分10秒00以内の記録を出した者。

<大学・一般>

- (1) 日本陸上競技選手権大会において、5000mまたは10000mで8位入賞した者。
- (2) 4月1日～12月8日までの競技会及び記録会等において
5000m…15分45秒00以内
10000m…32分45秒00以内の記録を出した者。

<ふるさと選手>

- (1) 4月1日～12月8日までの競技会及び記録会等において
5000m…15分40秒00以内
10000m…32分40秒00以内の記録を出した者。

2. 選考全般について

上記1の内定選考基準を満たす選手がいない場合は、下記に定める規定によるものとする。

(1) 代表選手選考の基準を満たす者がいない場合

- ① 10月21日（土）チャレンジゲームズ…中学生（3000m）高校生（3000m5000m）
- ② 11月2日（木）大分県中学校駅伝競走大会
- ③ 11月3日（金）大分県高等学校駅伝競走大会
- ④ 11月26日（日）都道府県対抗駅伝選考会（TT）…中学生（3000m）高校生（3000m）

*④の選考会（TT）はあくまでも選考レースの最終大会という意味合いであり、この大会の結果だけで選手選考を行うものではない。

以上の結果から、中学生上位 3～5 名、高校生 4～6 名を代表選手として選出する。

ただし、中学生で夏から秋に好成績を残した者で修学旅行などの学校行事のために選考会に出場できなかった者については、代表候補としてメンバー入りの可能性を残しておく。その後、タイムトライアルを行い、スタッフと協議し監督判断によりエントリー選手を決定する。

(2) 中学生代表選手選考基準の条件を満たすものが 4 名を超えた場合

原則として 11 月 28 日に行われる長距離記録会からの選考は行わない。ただし、選考基準に近い記録を出した選手がいた場合は、代表候補に加える可能性がある。

各代表選手選考基準の条件を満たしエントリー数を超える場合は、全員を代表候補選手として合同トライアルを行い、最終的に中学生 3～5 名、高校生 4～6 名、一般・大学生 4～6 に絞りエントリー選手を決定する。

(3) 代表選手の決定について

選手の決定は、12 月中旬の大分陸上競技協会理事会で正式決定する。それ以降のエントリー選手変更（怪我・故障等）については、監督を中心とする女子駅伝スタッフ並びに大分陸協強化委員長と協議し、大分陸上競技協会専務理事の承認を経て監督判断のもと選手変更の決定をする。